

Pro

Chapter 19

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

כָּסִיל׃ וְהוּא שִׁפְתָיו מֵעַקֵּשׁ בְּתַנּוּ הוֹלֵךְ רָשׁ טוֹב־ 1
愚かである 彼は その-唇の 曲がった-者-よりも その-誠実に 歩むのは 貧しい-者が 良い
[H3684](#) [H1931](#) [H8193](#) [H6141](#) [H8537](#) [H1980](#) [H7326](#)

正しく歩む貧しい者は、曲ったことを言う愚かな者にまさる。

חֹטֵא׃ בְּרַגְלָיִם וְאֵץ טוֹב לֹא- נַפֶּשׁ דַּעַת בְּלֹא- גַם 2
過つ 足で 急ぐ-者は 良く ない 魂は 知識の ない-ときに また
[H2398](#) [H7272](#) [H0213](#) [H3808](#) [H5315](#) [H1847](#) [H3808](#) [H1571](#)

人が知識のないのは良くない、足で急ぐ者は道に迷う。

לְבוֹ: יִזְעַף יְהוָה וְעַל- דְּרָכּוֹ תִסְלַף אָדָם אֵילָת 3
その-心は 怒る 主に 対して その-道を 覆す 人の 愚かさか
[H2196](#) [H3068](#) [H1870](#) [H5557](#) [H0120](#) [H0200](#)

人は自分の愚かさによって道につまずき、かえって心のうちに主をうらむ。

יִפְרָד׃ מִרְעֵהוּ יוֹדֵל רַבִּים רַעִים יִסִּיף הוֹן 4
引き-離される その-友から 貧しい-者は 多くの 友を 加える 富は
[H6504](#) [H7453](#) [H1800](#) [H7453](#) [H3254](#) [H1952](#)

富は多くの新しい友を作る、しかし貧しい人はその友に捨てられる。

יִמְלֹט׃ לֹא כֹזְבִים וְיִפְיחַ יִנְקָה לֹא אֶשְׁקֵרִים עֵד 5
逃れない ない 偽りを 吐く-者は 免れない ない 偽りの 証人は
[H4422](#) [H3808](#) [H3577](#) [H6315](#) [H5352](#) [H3808](#) [H8267](#) [H5707](#)

偽りの証人は罰を免れない、偽りをいう者はのがれることができない。

מִתְּוֹ: לְאִישׁ הָרֵעַ וְכָל- נְדִיב פְּנֵי- יַחֲלוּ רַבִּים 6
贈り物の 人の 友である すべての-者は 気前の-良い-者の 顔を ねだる 多くの-者が
[H4976](#) [H0376](#) [H7453](#) [H3605](#) [H5081](#) [H6440](#)

気前のよい人にこびる者は多い、人はみな贈り物をする人の友となる。

מִמֵּנִי רַחֲקוּ מִרְעֵהוּ כִּי אַף שָׂנְאָהוּ וְרָשׁ אַחֵי- כָּל 7
彼から 遠ざかる その-友は なお-さら まして 憎む-彼を 貧しい-者の 兄弟が すべての
[H7368](#) [H4828](#) [H0637](#) [H8130](#) [H7326](#) [H0251](#) [H3605](#)

הֵמָּה׃ (לוֹ-) [לֹא-] אֲמָרִים מְרַדְּף 8
彼らは 彼に ー 言葉を 追い-求める
[H1992](#) [H3808](#) [H0561](#) [H7291](#)

貧しい者はその兄弟すらもみなこれを憎む、ましてその友はこれに遠ざからないであろうか。言葉をかけてこれと呼んでも、去って帰らないのである。

טוֹב׃ לְמַצָּא תְבוּנָה שֹׁמֵר נַפְשׁוֹ אֹהֵב לֵב קָנָה 8
善を 見出すために 英知を 守る-者は その-魂を 愛する 心を 得る-者は
[H4672](#) [H8394](#) [H8104](#) [H5315](#) [H0157](#) [H7069](#)

知恵を得る者は自分の魂を愛し、悟りを保つ者は幸を得る。

תִּשָּׂא אֶל-הַמִּיתוֹ וְאֶל-תַּקְוָה יֵשׁ כִּי-בְנֶךָ יִסֵּר 18
 向けるな ない 殺すことに しかし-ない 望みが ある なぜなら あなたの-息子を 戒めよ
 H5375 H0408 H4191 H0413 H3426 H3256

נִפְשָׁךְ :
 あなたの-魂を
 H5315

望みのあるうちに、自分の子を懲らせ、これを滅ぼす心を起してはならない。

וְגַדְלֵ- (גְדֹלֵ-) תִּחַמָּה נִשְׂא עֲנָשׁ כִּי אִם-תִּצִּיל וְעוֹד תִּוְסַף : 19
 ー 大きい 怒りの 負う 罰を 罰を なら 救えば もし 繰り-返す
 H1419 H2534 H5375 H6066 H5337 H5750 H3254 H1486

怒ることの激しい者は罰をうける、たとえ彼を救ってやっても、さらにくり返さねばならない。

שָׁמַע אֵזְרָה וְקִבַּל מוֹסֵר לְמַעַן תִּחְכַּם בְּאַחֲרֵי־יָדְךָ : 20
 聞け 助言を 受けよ 訓戒を 賢くなる そうすれば あなたの-終わりに
 H8085 H6098 H6901 H4148 H4616 H2449 H0319

勧めを聞き、教訓をうけよ、そうすれば、ついには知恵ある者となる。

רַבּוֹת רַבּוֹת מַחְשָׁבוֹת בְּלִב־ אִישׁ וְעֵצָת יְהוָה הִיא תִּקּוּם : 21
 多くの 計画が-ある 心の-中に 人の 計画は 主の それが 立つ
 H4284 H0376 H6098 H3068 H1931

人の心には多くの計画がある、しかしただ主の、み旨だけが堅く立つ。

תִּאֲוַת אָדָם חֲסִדוֹ וְטוֹב־רָשׁ מֵאִישׁ כֶּזֶב : 22
 望みは 人の 恵みである 良い 者-が 貧しい 人-よりも 偽りの
 H8378 H0120 H7326 H0376 H3577

人に望ましいのは、いつくしみ深いことである、貧しい人は偽りをいう人にまさる。

יִרְאַת יְהוָה לְחַיִּים וְשָׂבַע לֵלֵין בַּל-יִפְקֹד רָע : 23
 恐れは 主の 命に-至る 満ち足りて 宿る ない 訪れない 悪に
 H3374 H3068 H7649 H1077

主を恐れることは人を命に至らせ、常に飽き足りて、災にあうことはない。

טָמַן עֲצָל יָדוֹ בַּעֲלָחַת גַּם-אֶל-פִּיהוֹ לֹא יִשִּׁיבָנָה : 24
 埋める 怠惰な-者は 其の-手を 皿に さえ 向かって その-口に ない それを 返さない-それを
 H2934 H6102 H3027 H6747 H1571 H0413 H6310 H3808 H7725

なまけ者は、手を皿に入れても、それを口に持ってゆくことをしない。

לֵץ תִּכָּה וּפְתִי יַעֲרֵם וְהוֹכִיחַ לְנַבּוֹן יָבִין דָּעַת : 25
 嘲る-者を 打て 愚かな-者は 賢くなる 戒めよ 悟る-者を 彼は-悟る 知識を
 H3887 H5221 H6191 H3198 H0995 H0995 H1847

あざける者を打て、そうすれば思慮のない者も慎む。さとき者を戒めよ、そうすれば彼は知識を得る。

מְשַׁדֵּד-אָב יִבְרִיחַ אִם-בֶּן מְכִישׁ וּמַחְפִּיר : 26
 損なう-者は 父を 追い-出す 母を 息子である 恥を-与える 辱める
 H7703 H0001 H1272 H0517 H0954 H2659

父に乱暴をはたらき、母を追い出す者は、恥をきたらし、はずかしめをまねく子である。

תִּדְלֵ-בְנֵי לִשְׁמַע מוֹסֵר לְשִׁנוֹת מֵאֲמָרֵי-דָעַת : 27
 やめよ 我が-子よ 聞くことを 訓戒を 迷うために 言葉から 知識の
 H2308 H8085 H4148 H7686 H0561 H1847

わが子よ、知識の言葉をはなれて人を迷わせる教訓を聞くことをやめよ。

אֵן:	יִבְלַעַ	רְשָׁעִים	וּפִי	מִשְׁפָּט	יִלְיָן	בְּלִיעַל	עֵד	28
不正を	飲み-込む	悪しき-者の	口は	公正を	嘲る	よこしまな	証人は	
H0205	H1104	H7563	H6310	H4941	H3887	H1100	H5707	

悪い証人はさばきをあざけり、悪しき者の口は悪をむさぼり食う。

כְּסִילִים:	לְגֵן	וּמַהְלָמוֹת	שְׁפָטִים	לְלִצִים	נְכוֹנֵי		29
愚かな-者の	背の-ために	打擻が	裁きが	嘲る-者の-ために	備えられている		
H3684		H4112	H8201	H3887			

さばきはあざける者のために備えられ、むちは愚かな者の背のために備えられる。